

編集後記

『研究報告』54号をお届けします。本誌面も充実したものとなりました。報告として、生徒の探探究動を主体とした授業モデル案を3本、恒例となった世界史の高校・大学連携事業や日本史サマーセミナー報告、世界史と日本史の講演録2本、史跡踏査や研究大会参加記、神奈川県立歴史博物館との連携報告、昨年よりこの分科会の活動を普段より物心両面から支えていただいているNPO法人神奈川歴史教育研究会からの御寄稿と、多彩な内容となっています。どうぞ御高覧ください。

新科目「歴史総合」「日本史探究」「世界史探究」が導入されて4年余が経ち、現場では多くの授業実践が積み重ねられてきています。しかし、「生徒自らが問いを立て歴史資料を読み解き課題解決をする」という目標に日々の授業がどれだけ達成できているのか？果たしてこの授業方法で良いのか？等、県内の教員の中でも悩んでいる方は多いのではと思います。教員全体でこうした悩みや課題を共有・克服していく途を探っていきませんか？世界史・日本史各研究推進委員会では、みなさんの積極的なご参加をお待ちしています。

(K)

ホームページも随時更新して、内容を充実させています。ご覧ください。

神奈川県高校社会科部会歴史分科会ホームページ

<https://kanagawarekishibunkakai.cho88.com/>

出版・情報委員長 大久保 俊朗、副委員長 風間 洋

社会科部会歴史分科会『研究報告』《第54号》

発行日 2026（令和8）年5月20日

発 行 神奈川県高等学校教科研究会

社会科部会 歴史分科会

出版・情報委員会

発行責任者 神田 基成（歴史分科会長）

印 刷 スピード印刷工房

〒815-0031 福岡市南区清水 2-15-30

代表電話 092-555-7450